

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	エピルビシン-リピオドール併用 cTACE における多孔質ガラス膜乳化法導入の臨床的影響
対象者	2017 年 1 月より 2024 年 10 月までの 7 年間に当院で肝細胞癌と診断され、エピルビシンヨード化油エマルジョン（リピオドール®）を用いた選択的肝動脈化学塞栓療法（cTACE）を初めて施行した患者
研究期間	研究機関の長の実施許可日 ～ 2026 年 12 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026 年 1 月 8 日
当該研究の目的	<p>cTACE における治療において、エピルビシンとヨード化油を乳化させ腫瘍局所に留めることにより高い治療効果が期待され乳化の質は治療効果に影響すると考えられています。当院ではより安定した調製ができるよう多孔質ガラス膜ポンピング乳化デバイス(GMD)を導入し、以降は GMD を用いて調製をしています。</p> <p>本研究では GMD 導入以前の乳化方法と GMD を用いた乳化方法を比較し、治療効果及び安全性への影響を推定します。</p>
利用する試料・情報の項目	<p>&lt;情報&gt;以下の情報を診療録より収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 背景：年齢、性別、肝疾患背景、腎機能</li><li>● 腫瘍：腫瘍径、数、分布</li><li>● 手技：薬剤、塞栓材</li><li>● 画像評価及び治療効果 など</li></ul>
研究責任者	静岡県立総合病院 消化器内科 遠藤伸也
問い合わせ先	<p>他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することが可能です。この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 消化器内科 遠藤伸也 電話番号：054-247-6111（代表）</p>